

山口県の中小企業

SMALL BUSINESS ASSOCIATIONS OF THE YAMAGUCHI PREF.

山口県中小企業団体中央会

6

2019
Jun

Vol.734



表紙写真：企業組合みんと村（カモマイルフェア）



特

集

キャッシュレス決済について

- 中央会役員インタビュー ……理事 弘中 善昭 氏（日立笠戸協同組合）
……………理事 吉永 和義 氏（山口県理容生活衛生同業組合）
- 「ものづくり補助金活用事例紹介」 ……ヤマカ醤油株式会社
……………多機能フィルター株式会社
- 先進組合事例紹介……………とくぢ健康茶企業組合
……………山口県自動車車体整備協同組合



キャッシュレス決済について

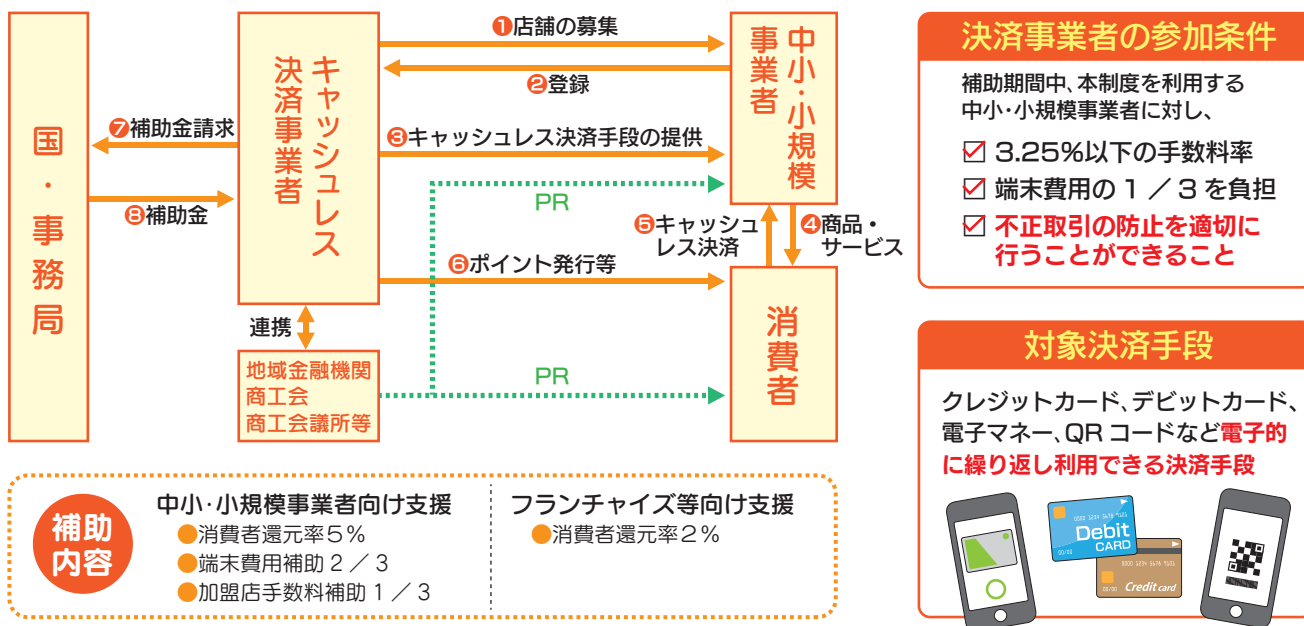
キャッシュレス決済の現状

キャッシュレスとは、クレジットカードや電子マネー、口座振替などを利用して、現金を使わずに支払い・受け取りを行う決済方法のことです。

世界のキャッシュレス決済比率を見てみると、キャッシュレス化が進んでいる国では約60～90%であるのに対して、日本においては約20%（2016年）となっており、まだまだ低い状況です。国内のキャッシュレス化が浸透しない背景には、治安の良さや現金に対する信頼の高さなどが指摘されていますが、政府は2025年までにキャッシュレス決済比率を40%に引き上げる目標を掲げています。

キャッシュレス・消費者還元事業

政府は、本年10月1日の消費税率引上げに伴う需要平準化対策として、平成31年度当初予算案で2,798億円を計上しました。キャッシュレス対応による生産性向上や消費者の利便性向上の観点も含め、消費税率引き上げ後の一定期間（2019年10月～2020年6月末まで）に限り、キャッシュレス・消費者還元事業を実施予定です。中小・小規模店舗は、カードリーダーなどの端末導入の負担なく、決済手数料3.25%以下（更に実施期間中は、国がその1/3を補助）でキャッシュレス決済が導入できます。また、キャッシュレスで支払った消費者に対しては最大5%のポイント還元を受けることができます。



キャッシュレス・消費者還元事業を活用するために

本事業の補助・支援を受けるためには、本事業へ参加する決済事業者を通じて加盟店登録をする必要があります。決済事業者は、特設サイト（<https://cashless.go.jp/>）上で公開されており、店舗に合った決済区分がわからない場合は、説明会に参加もしくはコールセンターに相談することができます。

詳しくは、キャッシュレス・消費者還元事業サイト<https://cashless.go.jp/>を御覧ください。

法人向け整理収納について学ぶ

山口ヒューム管協同組合

4月25日(木)、周南市「ホテルサンルート徳山」で組合員企業の営業職員向け研修会を開催しました。

はじめに、ヒューム管の種類のひとつである内圧管についての研修等が行われたあと、片付けパンダ代表中村美夕紀氏より「法人向け整理収納について」と題した講演がありました。中村氏からは、「整理収納する以前に必要なことは、そのものの自体の必要性を決めておき、全従業員が把握しておくこと。例えば工事に関わる書類であれば工事中と工事終了後では必要な書類は変わってくるため、その書類がいつまで必要なのかを確認しつつ整理を行うことが重要である。」とお話がありました。

(管理・企画課 平田)



「岩国ジャズストリート」開催

岩国市中通商店街振興組合



4月28日(日)、岩国市中通り商店街とその周辺会場にて「岩国ジャズストリート」が開催されました。「岩国ジャズストリート」は、一定地域内の複数会場でジャズなどの音楽ライブが同時進行で行われ、共通チケットを持っていれば会場を自由に行き来できるというイベントで、今年で5回目の開催となります。

当日は、57組のバンドが集まり、今年はニューヨークから来日したバンドも参加しました。中通り商店街の路上やセッションステージ、周辺のライブハウスにて演奏が行われ、ジャズの音色が響き渡る中、多くの人々が一体となって音楽を楽しみました。

(連携支援第一課 竹中)

「カモマイルフェア」を開催

企業組合みんと村

5月18日(土)、岩国市にある店舗にて「カモマイルフェア」が開催されました。当日は、カモマイル摘み取り体験、石鮓づくり体験、ピクルスづくり体験の体験コーナーや、ハスバーガー、高森牛SKY丼、香り弁当、ハーブティー、ハーブ焼き菓子などの販売を行いました。どの商品も好評で、特にフェア限定販売で様々なハーブを使っている香り弁当は事前に予約が入るほど人気でした。また、ビーズ・クラフトの手作り小物やバリ雑貨、カラーセラピーなどの出展もありました。

当日は、雨が降っているにもかかわらず、多くの人々で賑わいました。

(連携支援第一課 竹中)





中央会役員インタビュー



山口県中小企業団体中央会

理事 弘中 善昭 氏

(日立笠戸協同組合 理事長)

株式会社弘木技研 代表取締役

■組合について教えてください

当組合は、日立製作所笠戸事業所を主な顧客とする地元企業が集まり、昭和31年に設立しました。

組合員の大半は、日立製作所の下松への進出、その後の成長、発展にあわせて、創業、成長、存続してきた地元を基盤とする企業です。第二次世界大戦、オイルショック、国鉄分割民営化、リーマンショック等、激変する外部環境を乗り越え、今日に至っております。

組合員の業歴は平均で65年を超え、百年近く活躍の歴史ある企業もあります。

■組合のPRをお願いします

担当分野、得意とする加工内容の違いはありますが、各組合員とも、長い歳月をかけ、継承、洗練させてきた固有の技術を所有し、「ものづくりのまち下松」を中心とする地元地域において、雇用を維持するとともに、日立製作所笠戸事業所ならびに同工場を源流として、下松に拠点を構えている日立笠戸グループ各社のものづくりに貢献しています。

各組合員で製造される部品は、日立ブランドのついた鉄道車両、半導体製造装置、化学プラントなどの最終製品の一部となって、国内外の様々な業界のお役に立っております。

■趣味や好きな言葉、座右の銘などを教えてください

趣味はゴルフと釣りです。座右の銘は、「来るもの拒まず」です。

〈組合概要〉

日立笠戸協同組合

住 所 下松市大字東豊井794番地

日立労組笠戸支部会館内

TEL 0833-48-5444



山口県中小企業団体中央会

理事 吉永 和義 氏

(山口県理容生活衛生同業組合 理事長)

ヘアーサロン ヨシナガ 代表

公益財団法人山口県生活衛生営業指導センター 理事長

山口県青色申告会連合会 会長

■組合について教えてください

当組合は、山口県理容環境衛生同業組合（平成12年に生活衛生同業組合に変更）として、昭和32年12月に発足以来、理容業界の発展と、組合加盟店の生活の安定と地位向上のため、積極的な組合活動を続けています。

共同事業としては、山口県理容競技大会や各種講習会の開催といった教育事業や情報提供事業、共済事業などの他、青年部活動を通じた後継者育成事業に取り組んでいます。

■組合のPRをお願いします

私達理容組合は、皆様の街の理容店として、子ども達を守る「こども110番の店」やご来店頂けない高齢者の方々への「訪問福祉理容サービス」の実施等、地域に根差した取組みも行っております。

チョキちゃんマーク  が目印、『安心・安全・衛生』がモットーの組合加盟店にご来店いただきますよう心よりお待ち申し上げます。私達の仕事はお客様が主役です！

■趣味や好きな言葉、座右の銘などを教えてください

好きな言葉は「温故知新」です。趣味は「魚釣り」ですが最近は時間がなく、「スポーツのテレビ観戦」に熱中しています。

〈組合概要〉

山口県理容生活衛生同業組合

住 所 山口市小郡下郷2314-1

TEL 083-973-0051

シリーズ『ものづくり補助金活用事例紹介』 その74

『バイオリアクターにより製造された「野菜・果実醸造酢」を用いたドレッシングの開発』

平成24年度補正

〔事業類型〕 試作開発＋設備投資

〔会社概要〕 当社は、明治5年に地元に着した味造りを主眼とした醤油製造を開始しました。平成になって醸造技術をいかし県下の農産物を利用した醸造酢の製造を、21世紀に入り新たな発酵食品として魚醬作りを開始しました。

〔事業概要〕 当社は、25年前に通気攪拌型発酵槽を活用したバイオリアクター技術を導入し、「野菜・果実醸造酢」を商品化しています。この製造技術をベースに、新たな競争力のある発酵食品として山口県産農産物を使ったドレッシング・果実酢を開発し販売力を強化するため、本事業で多品種少量の製品製造に適した加熱・冷却機能付き攪拌機（蒸気釜）と、高粘性液体も充填できる卓上充填機を導入しました。

ドレッシング・果実酢の試作やレシピ開発を行い、試作品をイベントや展示会へ出展したところ、高い評価を得られ、販売先も広がっています。また、

OEMでの製造依頼や地域の特産品を使った試作品製造依頼等も来ています。

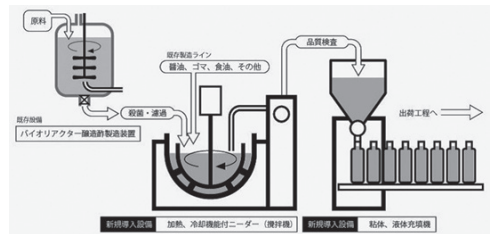
ヤマカ醤油株式会社

（山口県味噌醤油協同組合所属）

〒759-6603 下関市安岡町1丁目9-7

TEL：083-258-0031 FAX：083-258-2000

今後、お客様の細かなニーズに対応したOEM調味料や健康志向に則した差別化商品の開発、ご当地の農産物を利用した商品開発による地産地消ニーズへの対応、醤油をベースにした商品開発による海外市場への展開を目指します。また、積極的に工場見学を導入して少しでも多くの方に醤油の良さを知ってもらいたいです。

代表取締役
河村 幸恵氏

製造ライン（既存設備＋新規導入設備）

シリーズ『ものづくり補助金活用事例紹介』 その75

『のり面保護・緑化マットの多品種少量生産能力の向上』

平成25年度補正

〔事業類型〕 ものづくり技術 成長分野型 設備投資のみ

〔会社概要〕 当社は、平成6年に土木資材の製造・販売会社として設立しました。侵食防止機能の高い養生

マット“多機能フィルター”を主体に製造・販売しており、平成15年度からはOEM製品の開発やコア技術の開発による新事業に取り組んでいます。

〔事業概要〕 当社の“多機能フィルター”は、従来工法に比べ機能性・経済性・施工性が特に優れていると評価を得ており、全国各地で道路路面等に多く採用されています。近年のゲリラ豪雨の多発化、環境保護の高まりなどから侵食防止機能を備えた種子付きのマットの需要が高まっており、生産能力のスピードUP等、顧客ニーズへの対応が急務となっています。そこで、本事業で製造設備の改善を行い、ライン休止時間の短縮、生産量の増加、ラインスピードの向上、人員の削減を実現することができました。それにより、顧客ニーズへの対応の迅速化と製品の安定生産による顧客満足度の向上も実現でき、生

従来、国内を中心に進めてきた事業を、東南アジアの高速道路建設や企業団地建設に伴って生じる裸地法面の土壌侵食防止・緑化事業に広げていくと同時に、国際的にも活動できる人材育成に力を入れていきたいです。また、近年多発している集中豪雨による自然災害に適切に対応できる新製品の開発や改良により、自然環境の復元を通して世界の発展に貢献したいです。

代表取締役社長
丸本 卓哉氏

多機能フィルター株式会社

（周南工流シティー協同組合所属）

〒744-0061 下松市葉山2丁目904番地の16

TEL：0833-46-4466 FAX：0833-46-4678

HP <http://www.takino.co.jp/>

産ロスが少なくなることによりコストダウンとごみの排出量を抑え、環境保全にも貢献できました。



新設ライン

先進組合 事例紹介

全国中小企業団体中央会では、中小企業・小規模事業者や組合等連携組織が、新たな事業活動への挑戦や組織体制の見直し等を行う際の参考となるよう、知識や経験・ノウハウの移転・活用につなげることを目的に、課題解決等に先進的に取り組む組合活動事例について調査・分析、収集・普及を行っています。

とくぢ健康茶企業組合

「生薬の里」として徳地の地のブランド化

住 所 〒747-0234 山口市徳地小古祖871番地
電話番号 0835-52-0199 理 事 長 増田 久美子

■地域の抱える課題

当組合の所在する徳地地域は、過疎、高齢化が急速に進行している地域である。また、地域の主たる産業である農業においても、従事者の高齢化や担い手不足で生産力が低下しており、地域産業の衰退が懸念されている。そのような背景のもと、新たな地域産業の創出と育成が強く望まれていた。

■カワラケツメイの地域資源化

徳地地域を活性化させ、過疎、高齢化に歯止めをかけるために、新たな地域産業の創出と育成が強く望まれていたことから、地元で江戸時代から愛飲されてきたカワラケツメイ茶に着目することとした。

カワラケツメイは、健康茶として愛飲されてきたが、護岸工事や農薬等の影響で自生しにくい環境になってしまっていた。そんな中、当組合の前理事長が、地元で採種した一握りの種をもとに、カワラケツメイの化学農薬・化学肥料不使用での栽培を開始し、地元農家の栽培協力を得ながら、カワラケツメイを主原料とする健康茶の製造・販売事業に取り組んだ。

当組合の取組みによって、カワラケツメイが山口県より「山口市における地域資源」に認定され、また、山口市より「市有林野等自生クロモジ利用可能性調査」の委託を受けるまでに発展した。さらに山口市徳地地域の位置付けが植物資源の掘り起こしと活用という点から、生薬を新たな地域産業とする動きに波及している。

■取り組みによる成果

前理事長の一人の取組みが、企業組合として法人化し、組織としての取組みとなり、それが、地域を巻き込んだ取組みとなった事で、地元行政からも産地確立支援事業や地域のブランド化推進事業等の支援（補助金）を受けるまでになった。





山口県自動車車体整備協同組合

青年部会活動を通じた人材育成と組合運営の円滑化

住 所 〒753-0813 山口市吉敷中東4-11-14 プレジール松岡101

電話番号 083-923-0955 理 事 長 福本 昇

■時代の変化に対応するために

近年、自動車の安全・環境性能の向上を目的に新技術の利用が広がっており、先進安全性能を維持し続けるためには、適切な点検整備を行うことが重要となる。当青年部会では、そういった時代の変化に対応することができ、エンドユーザーから選ばれる企業となるため、新しい技術や知識を学ぶ様々な研修会を開催し、人材育成に取り組むこととした。



■全員が責任感をもって研修会に取り組む

当青年部会では、年に4回程度研修会を開催しており、その内容は、技術的なものから経営面、健康面まで、多岐に渡る。

一般的に、研修会を開催する際、役員中心で進行し、役割が固定化することで、参加者もいつも同じ顔ぶれということがよく見られるが、そうすると一部にしか情報が行き渡らず、時代にあった技術や情報の取得という本来の目的が達成できなくなってしまう。そこで、企画、案内、進行等の役割を全員に持ち回りで担わせることで、当事者意識を持たせ、主体性、責任感を持って研修会に取り組むようにした。これにより、全員が責任感を持って研修会に臨むようになり、研修会の案内をする際も事務局まかせではなく、自ら連絡をとり出席の意思確認を行うようにしているため、参加者が常に多く集まり、活発な会となっている。このような取組みは、研修会本来の目的である技術や情報のみならず、企画立案の手法や司会進行の経験等も会得することができ、親組合や全国で活躍するための下地にもなっている。



■取組みによる成果

青年部会経験者が親組合の役員に就任することが多くあり、青年部会での活動が次代の組合運営の円滑化につながっている。青年部会の積極的な取組みにより、時代の変化に敏感に対応しようとする気概のある若手が育っており、組合員全体の意識向上にも寄与している。

月次景況調査結果

平成31年4月期

※DI値(前年同月比)＝増加・好転組合割合－減少・悪化組合割合

業種別の景況

	業 種	前年同月比	前月比
製 造 業	食 料 品	☁	→
	織 維 工 業	☁	↗
	木 材・木 製 品	☂	→
	印 刷	☂	→
	窯 業・土 石 製 品	☂	→
	一 般 機 器	☁	↘
	輸 送 機 器	☁	→
非 製 造 業	卸 売 業	☁	↗
	小 売 業	☁	↘
	商 店 街	☂	↘
	サ ー ビ ス 業	☁	↗
	建 設 業	☁	↘
	運 輸 業	☁	→
	そ の 他	☁	↗

4月の業種別景況の前月比DI値は14業種の内、好転が4業種、前年同等が6業種、悪化が4業種で、全体の景況感DI値は3月より好転している。

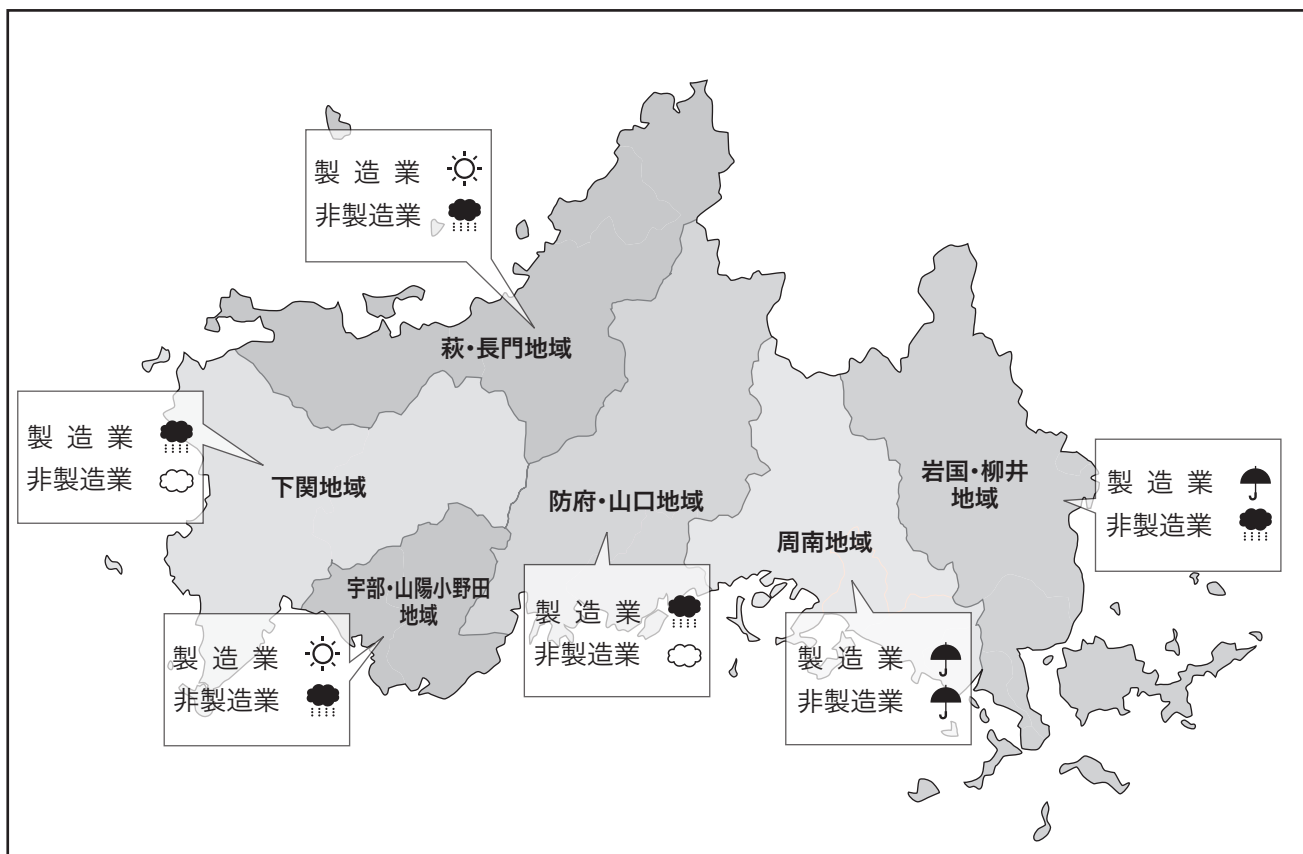
繊維工業、卸売業、サービス業等では、追加の発注や地元企業の好調により売上が増加した一方、一般機器、小売業、商店街等では、受注量の減少や季節商品の動きが悪く、売上が減少したとの報告があった。

山口県の中小企業は、コストアップから収益が悪化しており、慢性的な人手不足が続いている。

DI値

30以上 ☁
 10以上30未満 ☁
 -10以上10未満 ☁

-30以上-10未満 ☂
 -50以上-30未満 ☂
 -50未満 ☂



情報連絡員報告

平成31年4月期

地区・業種を代表する県内組合の役職員の方から、毎月、業界の景気動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。

また、中央会ホームページ（<http://axis.or.jp/>）の「月次景況調査」にも掲載していますのでご活用下さい。

製 造 業	食 料 品		○ 原材料の値上がりが続いている。大型連休の4月後半は売上が好調。「令和」の焼印、包装等の菓子が売れている。（パン・菓子製造業 山陽小野田市） ○ 4月から、製品の価格を8%前後値上げした。（パン・菓子製造業 下関市） ○ 10連休スタートの27、28日は比較的天候にも恵まれ、売上は28日時点で対前年同月比+2.5%とややプラスαで推移。（水産食料品製造業）
	織 維 工 業		○ 主要取引先の在庫調整により受注減となり、売上が減少。（下着類製造業） ○ 5月連休前迄の納品が終わり、引き続き追加発注があった。仕事量は確保できているが、急ぎの仕事への対応に苦慮している。（外衣・シャツ製造業）
	木 材 ・ 木 製 品		○ 年度替わりで公共工事関連木材の動きはなかった。民間住宅についても新築の動きは無く、改築によるものが少々あった。（製材業・木製品製造業）
	印 刷		○ 3月の需要期が終わり受注状況は低調で、改元特需もみられない状況。（印刷）
	窯 業 ・ 土 石 製 品		○ 萩市内の観光客は大型連休前で観光を控えているのか、昨年と比較し減少傾向で売上も減少。ギフト・卸関係・百貨店の受注はダウン。浅草アンテナショップ「萩の風」の売上は、先月に引き続き10%アップ。（陶磁器・同関連製品製造業）
	一 般 機 器		○ 国内の自動車関連と県内大型構造物の設備関係は順調。国外は中国、ベトナム、マレーシアなど東南アジアの受注で9月頃までは順調。採用の充足した組合員では、定着のために教育・訓練に力を入れている。（防府市） ○ 前年同月比で見ると、今期は油回収装置の大口受注が無い分、資金繰りが苦しい。（下関市）
	輸 送 機 器		○ 産業プラント部門の作業量は減少しているが、車両部門の作業量でカバーできている。しかし長期にわたった英国案件がこの春で終了するため今後の動向に注意が必要。半導体部門は米国案件に対応しており多忙な状況。（鉄道車両・同部品製造業）
非 製 造 業	卸 売 業		○ 海苔の入札が終了し、荷動きが悪く、在庫が8.5%減少。（乾物卸売業） ○ 入荷が少なく売行きも悪い。天然ふぐは史上空前の安値。（生鮮・魚介卸売業） ○ 3月末から燃料価格が上昇し、収益に影響あり。（各種商品卸売業）
	小 売 業		○ この時期にはエアコンが売れ始めるが今年は動きが悪かった。（機械器具小売業） ○ 3月の1店舗退店に続き、衣料品の核店舗が売上不振を理由に7月で退店する。閉店セールにより、売上、客数は前年を上回っているが、今後の店舗運営自体が危ぶまれる厳しい状態に陥っている。（各種商品小売業）
	商 店 街		○ スーパーの撤退から通行量が激減している。明るい兆候はなく、先行きが極めて心配である。（宇部市） ○ 暖かくなったが、組合員の話では来客が少なく、まだ購買力には至っていないと言う。キャッシュレスも今一つ盛り上がり欠けている。（萩市）
	サービスマ		○ 地元企業の好調の恩恵で客足も止まらず、月末まで大盛況であったが、人手不足で客が受け入れられず、例年通りの売上になっている。（美容業） ○ 衣替えが進まないのか、売上は伸び悩み、例年通りとなった。家庭でも洗える衣類の増加や節約志向が浸透しつつあることが実感される。（普通洗濯業）
	建 設 業		○ 4月以降の新築着工件数は少し上向いているようだが、依然として瓦の物件が少ない。一軒当たりの瓦工事金額も減少している。（屋根工事業） ○ 工事量の減少で作業員が減少しており災害工事を受注できない模様。長期の景気浮揚が無い限り、新規雇用は困難な模様。（土木工事業）
	運 輸 業		○ ドライバー不足もあって輸送量が減少傾向。業界の売上高もやや減少し、輸出品の減少が目立った。前年度比約1.8%の減少。（一般貨物自動車運送業 下松市） ○ 輸送売上高は、前年比約13%程度増加し順調に推移している。今期も順調な見通し。燃料費が上昇基調にあり不安材料である。（一般貨物自動車運送業 防府市） ○ 燃料単価は前月より2.8%上がり、前年4月分比べると+9.0%と大幅に上昇しており、各社の経営を苦しめている模様。タクシー乗務員は労働条件が厳しい（賃金が少ない）事もあって慢性的に不足している。（一般旅客自動車運送業）
	そ の 他		○ 技能実習生の支援のため、組合としてしっかりと活動していけるように人員を増やした。（介護事業）

山口県の食に関わる組合をご紹介します

俵山農産物加工センター企業組合 長門市

俵山豆腐

俵山農産物加工センター企業組合は、昭和54年に日置農業高等学校俵山分校の閉校に伴い、遊休化した校舎の有効利用を図るため、地元の農村生活改善実行グループが農産物加工の活動を開始したのが始まりで、平成16年に法人化しました。農産物の製造・販売を通じて、地元農産物の活用による俵山地域の振興と組合員の経済的地位の向上を目的として活動しています。今回は、そんな俵山農産物加工センター企業組合の商品である「俵山豆腐」を紹介します。

◆俵山豆腐

長門市俵山地域は、古くから湯治客が多く訪れる「俵山温泉」を中心に、周辺を農山村集落が取り囲んでいる自然豊かなところです。

俵山農産物加工センター企業組合では、『伝統製法』『山口県産大豆100%』『きれいな水』で作



られている安心でおいしい豆腐を製造しています。俵山温泉に昔から伝わる白い猿にまつわる伝説にちなんだかわいいキャラクターのパッケージが目印です。

長門市のAコープや里山ステーション俵山等で販売していますので、是非ご賞味下さい。

組合名 俵山農産物加工センター企業組合
理事長 増野 律子
住 所 長門市俵山4497番地
TEL 0837-29-0379



今回は、前回お話しした「事業計画」に続き、その事業の実行を継続的に改善するための強力なツールであるPDCAサイクルをご紹介します。このサイクルは、P (Plan：計画) D (Do：実行) C (Check：評価) A (Act：改善) を順番に繰り返します。

具体的には、まず計画を立てて実行します。続いて、Cの「評価」で計画を実行した結果が計画の目標を達成したかどうか評価します。次に、PとDのどこが良くてどこが悪かったのかを考えます。最後にAの「改善」で当初の計画を修正します。計画に余裕があるようであればさらに高い目標を達成する計画を立てますし、計画が思うようにいかなかったのであれば少し目標を低くしてそれを達成する計画を立てます。

この取組で一番大事なものは、組織に合った計画を立てて実行することで、組織が生み出す成果を最大化できることです。是非、皆さんの組織でもPDCAサイクルを意識した事業の実施をしてみてください。

事業主の皆様へ

労働保険の年度更新手続等について

—お知らせ—

◎ 年度更新の手続について

労働保険に係る平成30年度分の確定保険料と平成31年度分の概算保険料の申告・納付手続は**6月3日から7月10日**までの間に行ってください。

◎ 電子申請、電子納付について

電子申請を行うこともできます。また、申告書を電子申請した場合には電子納付を行うこともできます。詳細については、電子政府の総合窓口 <http://www.e-gov.go.jp/> をご覧ください。

6・7月の2か月間、山口労働局労働保険徴収室に、

労働保険手続に係る電子申請体験コーナーを設置することとしておりますので、是非ご活用ください。

◎ 申告書受付相談会の開催について

県内各地において、申告書の記入相談・受理、保険料の納付などができる「申告書受付相談会」を行いますので、ご利用ください。

お問合せ先

山口労働局労働保険徴収室 ☎083-995-0366

ホームページ <https://jsite.mhlw.go.jp/yamaguchi-roudoukyoku/>

平成31年度空き店舗活用創業促進事業

やまぐち空き店舗バンク「BE FOUND」をご活用ください！

県内全域の空き店舗情報サイト“やまぐち空き店舗バンク「BE FOUND」”には、山口県内で起業・創業を目指す方のお役に立つ情報がいっぱい！創業希望者と空き店舗を繋げ、店舗を活用した創業の促進を図っていきます。

〰〰〰
創業者の声



山口市 Iターン
誠実に丁寧に患者さんに向き合う



柳井市 Uターン
本格コーヒー柳井に芽吹く。「文化広めたい」とU・Iターン

BE FOUNDでは、山口県内で創業された方の事例を紹介しています。先輩創業者の声をぜひ御覧ください！

幼少期から気功・ヨガ、筋肉全体の指導を父より受け、柔道整復師の資格を取得し、首都圏の整形外科と整骨院で経験を積んだ齋藤さん。

柳井市柳井に、市内では珍しいコーヒー専門店「フジヤマコーヒーロースターズ」を開店した藤山さんご夫婦。

お問い合わせ 山口県商店街振興組合連合会
店舗活用創業応援センター（山口県中小企業団体中央会／担当：花田）
TEL 083-922-2606

やまぐち空き店舗バンク「BE FOUND」 <https://be-found.jp>

組合向け補助事業のお知らせ

2019年度における中小企業組合向けの補助事業をご紹介します。募集期間内に申請書の提出が必要ですので、少しでもご興味のある方は本会までお問い合わせください。

(1)取引力強化推進事業 (補助率2/3)

共同事業の活性化や受注拡大等、取引力の強化促進を図るために行う特徴的又は先進的な事業を支援します。

例 組合ホームページやチラシ等の作成、ロゴ、統一パッケージ等の検討・作成を行う事業

【補助金額】（上限）50万円
（下限）10万円

【補助率】 3分の2

【対象】 構成員の1/2以上が小規模事業者の組合及び一般社団法人等（企業組合含む）

【募集期間】

令和元年6月1日～7月12日（予定）

【採択予定数】 5組合程度

(2)小企業者組合成長戦略推進プログラム等支援事業（補助率6/10）

既存の共同事業の改善や新たな事業開発のためのフィージビリティ・スタディ（実現可能性調査）、さらにはフィージビリティ・スタディの結果を具体化するための事業に対して助成を行います。

例（実現可能性調査）アンケート／テストマーケティング→（具体化のための事業）新商品・新技術の開発/実証システムの開発

【補助金額】（上限）54万円

【補助率】 10分の6

【対象】 構成員の3/4以上が小企業者の組合（企業組合含む）

【募集期間】

令和元年6月1日～7月12日（予定）

【採択予定数】 1組合程度

(3)中小企業組合等活路開拓事業（補助率6/10）

中小企業連携グループが、自らまたはメンバーの新たな活路を見いだすための様々なプロジェクトを支援します。以下の類型のプロジェクトを実施することができます。

・調査研究型

新分野への進出等をするための調査・研究、将来ビジョンの策定等

・実現化型

構想やビジョンをカタチにするための試作開発や実証実験

・展示会等求評型

新製品等を国内／海外の展示会等に出展、または開催

【補助金額】

（最高上限）2,000万円
（下限）100万円

【補助率】 10分の6以内

【対象】 設立1年以上のすべての組合が対象

【募集期間】

2次応募締切7月1日
※全国中央会へ応募



山口県火災共済協同組合
山本 奈央子さん 山本屋 紘美さん

当組合は、中小企業の経営者・従業員とご家族の方々が、不慮の事故や災害等により生ずる損失を補填する共済事業を行っています。常に代理所様と契約者様に寄り添うことを基本に事業に取り組んでいます。みんな明るい職場なのでお気軽にお問合せ下さい。

山本さんは、組合の「経理・契約管理・庶務」を担当されており、商業高校で学ばれた知識を活かした業務を担当されています。最近熱中していることは「食べ歩き」と「御朱印集め」とお話しされていました。

山本屋さんは、組合の「契約管理・総務全般補助」を担当されており、前職のキャリアを活かして業務されています。毎年ディズニーランドに行かれるほどのディズニー好きで、最近は「ガーデニング」を楽しんでいるとお話しされていました。

☆山口県火災共済協同組合

理事長 和田 卓也
〒753-0074 山口市中央4丁目5番16号 ☎083-925-6370



中小企業団体全国大会のご案内

1. 日 時 令和元年11月7日(木) 午後2時～5時
 2. 場 所 鹿児島アリーナ (鹿児島市永吉1-30-1)
 3. 参 加 者 3,000名
 4. 参 加 料 1人 6,000円
 5. 主 催 全国中小企業団体中央会、鹿児島県中小企業団体中央会
- お問い合わせ先 山口県中小企業団体中央会 管理・企画課 (担当: 田中・平田)
☎083-922-2606

多数のご参加をお待ちしております。



編集後記

今月号もご愛読ありがとうございます。今月号にキャッシュレス決済について掲載しましたが、ついに私もキャッシュレス決済の一つ「PayPay (ペイペイ)」を利用してみました。気になるけど、よくわからなくて怖い・・・と何となく思っていたのですが、実際使ってみると、とっても簡単! アプリでQRコードやバーコードを読み取るだけで支払いができるので、スマートフォンさえ持っていればいいし、利用金額に応じてキャッシュバックされるので、簡単でお得です! 県内でも利用できるお店がどんどん増えていますので、ぜひ試してみてください。(連携支援第一課 竹中)

山口県中小企業団体中央会

〒753-0074 山口市中央4丁目5番16号 山口県商工会館6階
☎ 083-922-2606 Fax 083-925-1860
HP <http://axis.or.jp/>
印刷製本 株式会社 桜プリント社